

2025-26 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST, D2530

よいことの
ために
手を取りあおう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 宮崎 秀剛
幹事 佐藤 卓立
奉仕プロジェクト
委員会委員長 大平 謹一郎
会報写真担当 朝倉 久仁男

令和 8 年 6 月 1 日(月) 第 31 回 通算第 1764 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/エフズサンパレス ☎ (024) 523-3899

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 31 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘

宮崎 秀剛 会長

◇ロータリーソング

「我らの生業」

ソングリーダー

西形 健吉 会員



◇四つのテスト唱和

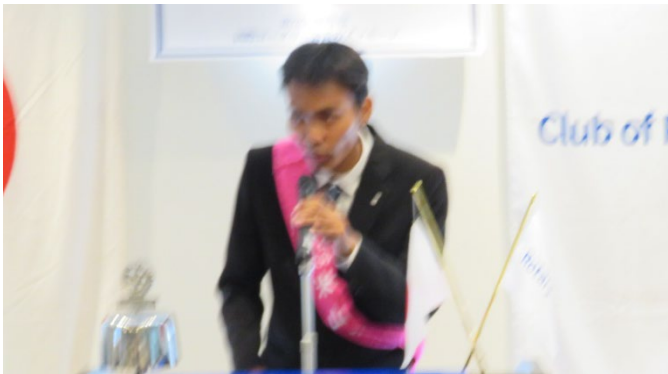
行方 裕司 会員



◇お客様並びにビジター紹介

米山記念奨学生

ジン コ ラット さん



◇6 月分米山記念奨学金支給

米山記念奨学生

ジン コ ラット さん



◇会長あいさつ

宮崎 秀剛 会長



皆さま、こんにちは。6月に入り、季節の移ろいを感じる頃となりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

私自身は、先週…と言いますか先月は、所属団体の年次総会が立て続けに開催され、まさに“総会シーズン”の真ただ中でした。皆さまの中にも、同じように多忙な日々を過ごされた方がいらっしゃるのではないかと思います。

総会では、事業報告・決算報告・役員改選・事業計画・予算案など、多岐にわたる審議事項が並びます。会員減少や物価高騰に伴う会費値上げの問題など、ロータリーに限らず、多くの団体が共通して抱える課題が浮き彫りになっていると感じました。

さて、ここで改めて皆さまにお伺いします。

今年度のスローガンを覚えていらっしゃいますでしょうか。本年度のスローガンは「**基本に忠実 変化に対応**」です。

この言葉は、私が会長として、今の社会情勢とロータリーの在り方を考えたときに、どうしても外せないキーワードでした。

ご承知のとおり、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。少子高齢化の進行、地域の人口構成の変化、働き方や価値観の多様化。こうした時代において、ロータリークラブが地域社会とどのように関わり、どのような価値を提供していくべきか。これは、すべての会員に共通する重要なテーマであり、未来に向けて取り組むべき課題です。

「基本に忠実」とは、ロータリーの基本理念、四つのテスト、そして奉仕の精神をしっかりと守り続ける

こと。これは、どれほど時代が変わろうとも、私たちの根幹であり続けるべきものです。

一方で、「変化に対応する」という姿勢も欠かせません。

社会の変化や地域のニーズに対して、柔軟に、恐れず、一歩踏み出す勇気を持つことが求められています。

伝統と変化という二つの車輪をうまく回しながら、私たちのクラブを次の世代へしっかりと引き継いでいけるよう、皆さまと力を合わせて歩んでまいりたいと思います。

本日のプログラムは、「委員会年間活動報告」です。年次報告書への文章ご提出もお願いすることになりますが、本日は各委員長より一年間の取り組みをお話しいたします。

続いて、「会員増強について」のクラブ協議会を行います。

先週の例会からスライドしての開催となりますが、会員増強委員会の黒澤信之委員長よりご説明をいただき、クラブのより良い未来に向けて、皆さまと活発に意見交換を行いたいと考えております。

引き続き、皆さまのお力添えを心よりお願い申し上げます。

それでは、本日もどうぞよろしくお願いいたします。

◇食事

◇幹事報告 佐藤 卓立 幹事

○お知らせ（例会変更等その他）

- 本日 18 時 30 分より中華料理店「鳳来」にて新旧合同理事会を開催いたします。
- 次週、6/8(月)の例会は理事会承認休会となりますので、お気をつけください。
- 6 月ロータリーレートは 1 ドル 159 円となりますのでお知らせいたします。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告

佐藤 宗弘 会員

○宮崎秀剛会長

本日のプログラムは委員会年間活動報告になります。委員長の皆様どうぞ宜しくお願いいたします。

会員増強についてのクラブ協議会、黒澤委員長のもと活発に意見交換したいと思います。

○行方裕司会員

年間の繁忙期が終わりましたが今月から会合ラッシュで今週は 5 連チャンです。

○松林克次会員

先週はドタキャンですみません。

佐藤卓立幹事／西形健吉会員／大平謹一郎会員
大内重人会員／黒澤信之会員／佐久間政文会員
佐藤慶行会員／穴戸順一会員／高橋智弘会員
高梨哲男会員／寺島英樹会員／野尻榮一会員
佐藤宗弘会員

◇本日のプログラム

◆「委員会年間活動報告」

会員増強委員会

黒澤 信之 委員長



会員増強委員会では、会員増強と退会防止を重点目標として活動を行いました。

会員増強につきましては、炉辺談話の機会を設け、ロータリーへの理解を深める場づくりに努めるとともに、入会候補者リストを作成し、会員の皆様への周知を図ることで、クラブ全体で会員増強に取り組む意識の醸成に努めました。しかしながら、候補者に対する継続的なフォローや定期的な情報共有を行うまでには至らず、年間を通して会員増加という成果には結び付けることができませんでした。

一方、退会防止につきましては、長期欠席者との連絡を継続し、会員とのつながりを維持することに努めました。その結果、年度を通して退会者を出すことなく活動を終えることができました。また、100%出席例会を達成することができ、会員相互の親睦とクラブへの帰属意識の向上につながったことは大きな成果であったと考えております。

今後は、候補者リストの定期的な見直しと情報共有を継続するとともに、入会候補者へのフォロー体制を強化し、会員増強の実現に向けてより計画的な活動を推進してまいります。

一年間ありがとうございました。

職業奉仕委員会

高梨 哲男 委員長



プライオリティはメインである四つのテストです。委員長でありながら唱和を忘れたり、とちったりは許されない事です。以後、このような事の無きよう自らのプライドとしてロータリークラブを敬い、自らの欲求として奉仕活動に邁進して参ります。皆様の期待に寄り添い、応える事が出来ず申し訳なく思っております。

また、職業奉仕小委員会の活動として、職場訪問例会は佛母寺にて早朝座禅例会を実施しました。多数のご参加に感謝申し上げます。会員事業所における優良従業員表彰は該当者なしのため見送りました。競馬場での職場訪問例会もスケジュールの都合上、見送りとなりました。

次年度はより充実した1年となりますようご祈念申し上げます。

社会奉仕委員会

高橋 智弘 委員長



宮崎秀剛会長方針・地区社会奉仕委員会・県北第一分区の取り組みを踏まえ、今年度の福島西ロータリークラブ社会奉仕小委員会活動計画を下記の通り、実施いたしました。

1.市内中学校野球部を対象にした少年野球大会(第28回)の実施

2025年11月8日(土)、9日(日)の2日間

場所：県営あづま球場

- ・市内中学校野球部10校を招待しての大会開催
- ・優勝校：福島市立信夫中学校
- ・二本松RC野球部の協力いただき実施

・地区補助金活用事業として青少年奉仕委員会と連携して開催し、大会後は二本松RCと親睦試合および懇親会を開催してロータリアン同士の親睦を図ることもできました。

2.薬物乱用防止啓発活動：麻薬撲滅キャンペーン

2026年6月20日(土)

福島東口周辺で薬物乱用防止協会の薬物乱用防止の啓発活動参加及び基金贈呈を行いました。

3.その他

・地区社会・国際奉仕委員会セミナーへの参加

2025年9月13日(土)

・分区事業「スポGOMI大会inふくしま(第5回)」への参加・協力

2025年9月28日(日)

・次年度地区補助金事業の検討

上記実施活動については、公共イメージ委員会と連携して、新聞掲載等により公共イメージ・認知度向上を図りました。

青少年奉仕委員会

穴戸 順一 委員長



米山記念奨学会委員会

黒澤 信之 委員長

皆さま、こんにちは。米山記念奨学会小委員会では、米山記念奨学事業への理解促進と奨学生との交流を通じて、ロータリー活動への理解を深めていただくことを目的に活動を行いました。

年度を通じて奨学金の給付を滞りなく実施するとともに、奨学生の例会への招聘や各種事業への参加を通じて、ロータリー活動への理解促進に努めることができました。また、米山月間における情報提供や寄付の奨励についても、概ね計画どおり実施することができました。

私自身、本年度は初めて米山記念奨学生のカウンセラーを委任いただき、奨学生と直接関わる貴重な機会をいただきました。3月までお預かりしたマレーシア出身のイエブ・シャオティンさんは非常に熱心で積極的な方であり、例会や各種ロータリー活動にも意欲的に参加していただきました。

中でも米山記念館研修旅行への参加は、イエブさんにとって日本での学びの良い思い出になったことと思います。また、私自身にとっても他クラブのロータリアンとの交流を深める貴重な機会となり、大変有意義な経験となりました。

さらに、4月からはミャンマー出身のジン・コラットさんのカウンセラーも委任いただくこととなりました。これまでの経験を活かしながら、より良い関わりを築き、奨学生が安心して学業とロータリー活動に取り組めるよう支援してまいりたいと考えております。

一年間、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

ロータリー財団委員会 黒澤 信之 委員長

ロータリー財団委員会では、ロータリー財団の使命や活動への理解促進を図るとともに、地区活動目標の達成に向けて活動を行いました。

年次基金、ポリオ・プラス基金をはじめとする各種寄付につきましては、会員の皆様のご理解とご協力により、年度当初に掲げた数値目標を達成することができました。また、財団認証制度やポリオ根絶運動に関する情報提供を行い、ロータリー財団への理解促進に努めました。

さらに、地区補助金を活用した事業を実施することができ、ロータリー財団の活動を地域社会への奉仕に結び付けることができました。補助金申請から事業実施、報告まで、関係委員会のご協力をいただきながら円滑に進めることができたことに感謝申し上げます。

次年度につきましても、継続事業である少年野球大会において地区補助金の活用を予定しております。単なる事業の継続にとどまることなく、より趣向を凝らした企画を取り入れながら、参加者にとって有意義で実りある大会となるよう計画し、補助金を効果的に活用してまいりたいと考えております。

また、寄付目標につきましては本年度も達成することができましたが、今後はロータリー財団の使命や活動への理解をさらに深めていただくための情報提供に努めるとともに、会員一人ひとりが財団活動をより身近なものとして捉え、自発的かつ積極的に参画できる環境づくりを進めてまいりたいと考えております。本来の趣旨に沿った形で財団への理解と支援の輪を広げながら、継続的な目標達成につなげてまいります。

一年間、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

◆「クラブ協議会」

会員増強委員会

黒澤 信之 委員長

◇閉会点鐘

◇会報カメラ担当

宮崎 秀剛 会長

佐藤 宗弘 会員